

## さとうきび増産プロジェクト基本方針のとりまとめについて

### 1 趣旨

さとうきびは沖縄県及び鹿児島県南西諸島における基幹作物であり、国産糖製造業とともに地域農業及び地域経済の振興を図る上で重要な役割を担っています。

しかしながら、近年、さとうきびの収穫面積は減少傾向にあり、生産量は横ばい若しくは低下傾向で推移し、この結果、一部地域においては製糖工場の操業率が著しく低下するなど、さとうきびをめぐる情勢は厳しい状況となっています。

このような状況に対処し、関係者が連携してさとうきびの増産に取り組むため、昨年10月「さとうきび増産プロジェクト会議」(主査：宮腰農林水産副大臣)を設置し、産地の意見も踏まえつつ、増産に向けた取組方向等について検討を行ってきたところ、昨年末、別添のとおり「さとうきび増産プロジェクト基本方針」を取りまとめました。

### 2 さとうきび増産プロジェクト基本方針の概要

さとうきび増産への取組として以下の事項を内容とする基本方針を策定。基本方針に基づき、島ごとに生産目標及び必要な取組の計画を設定するとともに、毎年その成果の検証を行う。

#### 1) 経営基盤の強化

収穫作業と株出管理作業の連携した実施が可能な生産組織の育成等

#### 2) 生産基盤の強化

畜産との連携、余剰バガスの還元、緑肥作物の栽培等による地力の増進、水源・末端かんがい施設の整備等

#### 3) 技術対策

土壌害虫に対する効果的防除体系の確立、早期高糖品種の開発等

### 3 これまでの検討状況及び今後の日程

10月17日 さとうきび増産プロジェクト会議の立ち上げ

11月24日・25日 現地意見交換会等  
- 沖縄県(宜野座村、東風平町)  
- 鹿児島県(笠利町、名瀬市)

12月26日 基本方針取りまとめ

18年1月 現地説明会(鹿児島県10日、沖縄県16日)  
3月まで 島ごとに増産計画を策定

# さとうきび増産プロジェクト基本方針の概要

## さとうきび生産の現状

- ・ 沖縄県及び鹿児島県南西諸島において栽培農家戸数割合で約7割、畑作における栽培面積割合で約6割を占める基幹作物。
- ・ 近年、生産量は横ばい若しくは低下傾向で推移し、単収も低迷。特に16年産の生産量は119万tと前年に比べ15%の減少、単収も5.1t/haと史上最低の水準まで落ち込み。
- ・ 一部地域においては製糖工場の操業率が5割を下回るなど、厳しい状況。

## 主な課題

- ・ 生産組織の育成は進展しているものの収穫作業が中心で早期の株出管理・春植作業が困難。
- ・ 気象被害・害虫被害が依然として大きい。
- ・ ハーベスタ収穫・無脱葉収穫の進展に伴い地力の低下が指摘。
- ・ 基本技術の励行が不十分

## 主要課題における取組の方向

【プロジェクト目標】 生産条件の整備等を行うことにより、平成27年産までに収穫面積に占める株出栽培の割合を1割程度増加させるとともに、株出栽培の単収を2割程度向上させる。

### 経営基盤の強化

ハーベスタ等高性能作業機を核とした効率的な機械化作業体系に相応しい農地の利用集積、作業受委託の促進  
収穫作業と株出管理作業の連携した実施が可能な生産組織等の育成  
農家個々の被害の実態に応じた共済掛金率の設定等、共済加入促進方策の検討

### 生産基盤の強化

農地防風林の設置幅について潮風害等の影響を勘案した弾力的運用、海岸付近における保安林の改良、水源・末端かんがい施設整備等の促進  
ハーベスタ導入に併せた株出管理機導入の推奨、ハーベスタ稼働率向上のための早期高糖品種の普及(年内収穫の推進)、小型ハーベスタへの転換の推進  
畜産との連携、余剰バガスの還元、緑肥作物の栽培等による地力の増進

### 技術対策

土壌害虫(ハリガネムシ、アオドウガネ幼虫等)に対する効果的防除体系の確立  
地域に適応した風折抵抗性・干ばつ抵抗性品種への転換、夏植型秋収穫栽培を可能とする品種の育成及び現地における実証の推進  
ほ場ごとの生産環境条件・作業体系等を勘案した適合性の高い品種の選定、品種に合ったきめ細かな技術指導の推進、無病苗の供給体制の確保

## 産地における取組(国の考え方)

### 県さとうきび増産プロジェクト会議、島さとうきび増産プロジェクト会議の設置

- ・ 関係者が一体となって、作型別作付面積、10a当たり収量、生産量について5年後、10年後の目標を設定

- ・ 以下の具体的取組方策の決定  
さとうきび生産体制  
担い手対策  
地力増進対策  
病害虫対策  
干ばつ・台風対策 等

- ・ **毎年度、実施結果を検証**

- ・ 技術共励会による高生産技術の発掘
- ・ 指導機関の連携、情報収集体制の強化